

大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.68)

◎PCB 廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から令和3年12月31日までの処理実績は下表のとおりです。

処理状況 対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,745台(99.96%)	1,267台(100%)
コンデンサ類	88,629台(99.53%)	17,214台(99.23%)
PCB油類	2,510本(94.36%)	819本(98.56%)

※登録台数は令和3年12月31日現在の数値。

◎大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会の開催について

令和3年10月11日、大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会（主催：近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会〈構成：近畿2府4県18政令市〉）が開催されました。

今回の会議は、新型コロナウイルス感染症対策として“3密”を避けるため、テレビ（Web）会議システムにより開催されました。

当事業所からは、廃棄物処理事業の操業状況や行政が行う「掘り起こし」への協力などの営業活動の状況、通常の処理に比べて手間や時間を要する PCB 油処理の状況、また、操業終了後の施設の解体・撤去に向けての準備作業や設備の保全状況等についてご説明を行い、有識者の方々からは、操業状況や作業環境などに関してご助言などをいただきました。

大阪市からは、令和3年7月に同市が実施した大気環境のモニタリング調査結果に関し、PCB（環境基準値等： $0.5\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）、ダイオキシン類（環境基準値： $0.6\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）、ベンゼン（環境基準値： $0.003\text{mg}/\text{m}^3$ ）及びその他の物質に係る測定結果に問題はなかったとのご報告をいただきました。

また、環境省からは、高濃度 PCB 廃棄物の今後の処理方針及び PCB 廃棄物の早期処理に向けた環境省の取り組みについてご説明がありました。



◎地震対応訓練の実施について

令和3年10月27日に、震度5強の地震発生を想定した訓練を実施しました。

各人が、揺れが収まるまで机の下で安全を確保した後、緊急時対応マニュアル等に基づき、対策本部、指揮本部、自衛防災隊を立ち上げました。

震度5弱以上で自動停止するように設計されている各設備の停止状況の確認、PCB油等漏洩の有無の点検、津波の発生確認、状況の記録及び避難等所員が決められた役割に沿って行動する訓練を行いました。

この訓練は、地震などの災害発生時に、所員が的確に行動できることを目的としており、今後も実施してまいります。



机の下で各人が安全を確保



避難訓練後

◎消防訓練の実施について

令和3年11月25日には秋期の訓練として、放水、二酸化炭素消火器噴射、担架組立・搬送の3種類の体験を重視した実技訓練を行いました。

所員が緊急時に、適切、かつ速やかな行動がとれることを目的として訓練を実施しており、万が一の事態に備え今後も引き続き実施してまいります。



放水訓練



二酸化炭素消火器噴射訓練

◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、操業開始以降、令和3年12月31日現在で11,630名(1,495団体)となっています。

令和3年10月から12月の見学者数は、以下の皆様をはじめ計52名(4団体)でした。

11月25日、29日 近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会の皆様(合計42名)



JESCOをもっと詳しく?!
環境報告書をご覧ください👉



☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため見学の受入れを見合わせている可能性があるため、当社のホームページでご確認下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

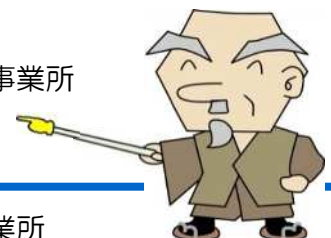
- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで)
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業(株)大阪PCB処理事業所
TEL: 06-6468-0575
ホームページ: <https://www.jesconet.co.jp>



洲男(しまお)

舞子(まいこ)



べん蔵(べんぞう)



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所
総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575
営業課(弁天事務所) 06-6575-5575